

5月のコミスクだより

2018

5/7 第1回 読み聞かせボランティア



今年度第1回目の6名のボランティアさんによる読み聞かせが行われました。子どもたちもすっかり顔なじみで「今日はどんなお話読んでくれるの?」「今度はいつ来てくれるのかな」と、読み聞かせの日を楽しみにしています! 本校では読書活動の充実に取り組んでおり、ボランティアさんは力強い味方です!

5/10 みとうの日



5月10日は第2回目の「みとうの日」でした。この日もいろいろなところで地域の方が見守ってくださったり、家族の方が一緒に歩いて下さったりする姿を見かけました。支所でも役場の方が朝早くから子どもたちに「おはよう」と温かく声をかけてくださっていました。

百葉箱

地域の井上さんが、天井が朽ちてだめになりそうになっていた百葉箱を無償で修繕してくださいました。4年生の気温調べで大活躍でした。子どもたちに修繕の事を話すと、大田にはすごい人がいるんだと嬉しそうに言っていました。



大田小のシンボルのくすのきはたくさんの落ち葉や枝を落とします。毎月、美東センターの石川所長さんが、トラックで山に捨てていくのを手伝ってくださっています! 本当にありがたいことです!



田植え



田植え
総勢17名の方が田植えにご協力くださいました。
初めて田植えを体験した5年生は、昔の人の苦勞と地域の人々の温かさを振り返りの作文に綴っていました。このような温かさに触れる体験がきっと未来の大田に貢献する人材を育てていくことになるでしょう。